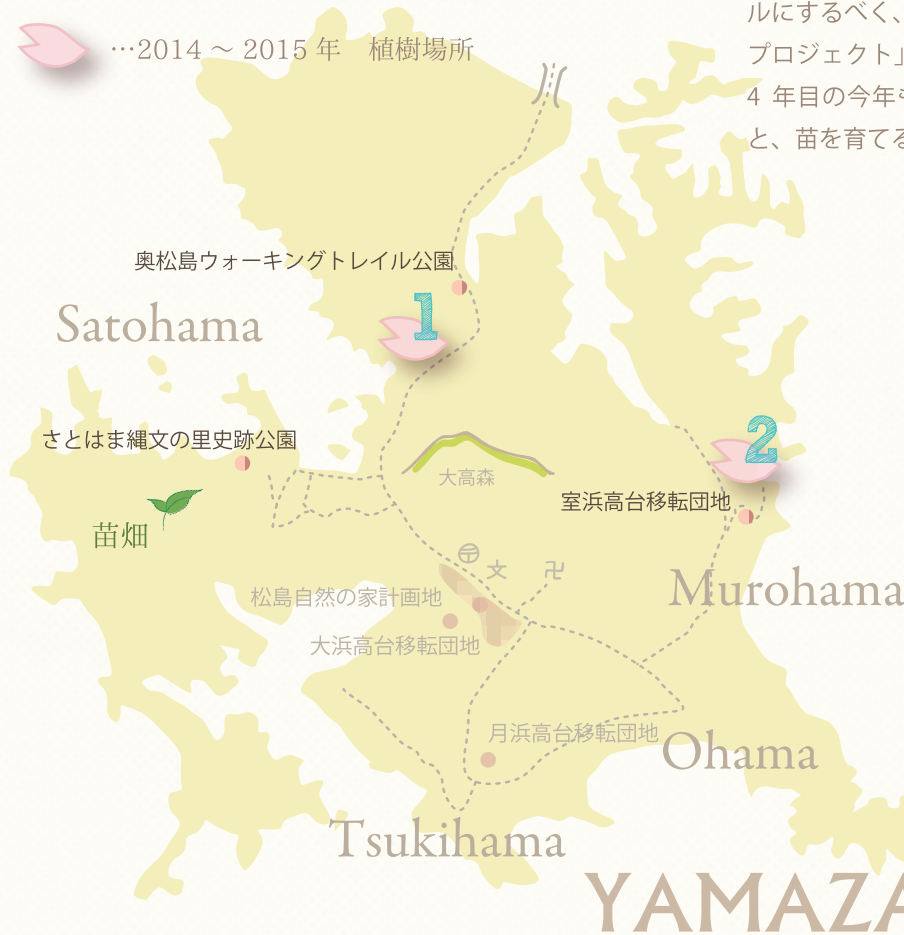


ヤマザクラ2011本プロジェクト 第4回 苗植え祭2015

…2014～2015年 植樹場所



宮戸島のヤマザクラは学術的にも貴重なものなんですよ。



森林総合研究所 勝木先生

2012 タネを求めて、プロジェクト始動!

まずは花が咲く時期に、島内のヤマザクラがどこに生えているのかを調査。その後6月に、プロジェクトにご賛同いただいた皆さんと地元の皆さんとともに、タネや地面に落ちて発芽した芽生えを採集しました。以来活動を続け、さとほま縄文の里史跡公園内にある畑で苗木を育て続けています。

日頃の管理は、島の皆さんが中心。



2014.3

三年目、いよいよ植樹!

2014年3月、震災の翌年から育ててきた3年目の苗を、皆さんで島内に植樹!島の入り口である「奥松島ウォーキングトレイル公園」と、海を臨む「さとほま縄文の里史跡公園」に、36本を植えました。



2014年 第1回植樹祭

2014.6

次世代の苗を育てるために。

史跡公園のヤマザクラから、タネと芽生えを採集。資料館に持ち帰り、プランターに植えつけました。前年採集した苗と今回採集した芽生えを合わせると、その数約1000本以上!



2014年 苗掘り祭

2015.3

二度目の植樹。

昨年ウォーキングトレイルに植えた木は、硬い土壌で12本が枯れてしまいました。15本を補植した他、室浜の高台移転団地の一角にも26本を植樹。6月に採集した苗の植え替えも一部行いました。



2015年 第2回植樹祭

YAMAZAKURA MAP

2015.6.7

今回の活動はヤマザクラを増やす上で欠かせない「苗植え」。
昨年の6月に採集し、宮戸小学校の子どもたちが育ててくれた23本の苗と、資料館のプランターで育ててきた約900本の苗を、地元の方が管理して下さる「さとはま史跡公園」の畑に植え替えました。
当日は、全国から50人あまりの皆さんにご参加いただきました。

そろそろ狭くなってきました



この苗が、いつか僕よりも大きく…。



畑に支柱を差し、プランターの苗を植えかえます。
日当たりの良い場所のため、最後にはたっぷりと水を。
夏の日のような日差しの中での作業となりましたが、皆さんのご協力で無事すべての苗を植えることができました。

ここで2年ほど苗を育て、島内各地に移植します。
2011本に向けて、苗がすくすく成長しますように…。
ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



のびのび育てね♪



YAMAZAKURA COUNT

【島内に植樹した木】…65本

- ・奥松島ウォーキングトレイル…31本
- ・さとはま縄文の里史跡公園…8本
- ・室浜高台移転団地…26本

【畑の苗】…約1250本

- ・2013. 6採集分…約150本
- ・2014. 6採集分…約1100本

【資料館プランターの苗】…約300本

2015. 6現在 計1600本



後日、スタッフが史跡公園内の苗と今年種から発芽した苗を採集。資料館で種から発芽した苗と合わせて、約300本の苗が育っています。
また、落ちたばかりのサクランボの種を採取し、プランターに蒔きました。来春、たくさんの芽が出ますように…。

広々とした苗畑で…
着実に、ヤマザクラの
木が増えています◎

to be continued...

